

緑茶飲用で死亡

国立がん研究セン

緑茶の飲用について検討した。これまでの循環器疾患やがんとの関連について研究が行われてきたが、健康の指標となる全死亡や主要な死因との関連についてはよく分かっていなかった。

そこで、同センターは、多目的コホートの40〜69歳の男女約9万人を、1990年または1993年の研究開始から2011年まで追跡した調査結果は、男性の全死亡0.1杯以上の群の全死亡リスクがみられた理由については、緑茶に含まれる血圧

杯未満飲む群を基準として比較した場合、1日5杯以上の群の全死亡リスクがみられた理由については、緑茶に含まれる血圧

第3回 口腔ケアで認知症予防 その③

教えて！訪問歯科

医療法人慶春会 武蔵野わかば歯科 院長 星野 真



1995年北海道大学歯学部卒業。医学博士、口腔外科専門医。2011年武蔵野わかば歯科クリニックを開設。代表理事を務める。

前回、要介護高齢者は様々な理由から歯科治療が必要であるにも関わらず、多くの方が歯科治療を受けられないという現状についてお話ししました。高齢になると口の様々な機能が障害

を伴うようになり多様な症状が出現してきます。歯周病で歯がグラグラする、歯が欠損している、硬い物が噛めない、口が渇く、味や匂いがわからなくなる、うまく飲み込めないなど。こ

義歯使い噛む力回復

噛む力を回復させる手段の一つとして義歯があげられます。義歯は咀嚼能力を維持するだけでなく、嚥下機能の維持、舌と頬粘膜の均衡を保つ働きや顎関節の機能維持にも大きく寄与しています。義歯を入れていないと顎が前方にせせり出し、発音や審美にも悪影響を及ぼします。要介護高齢者で義歯を持っている方は

噛む力が衰えることは、歯が20本以上ある方に比べて、歯がほとんどなく義歯使用の方では認知症の発症リスクが1.9倍も高くなることとされています。また「何でも良く噛める」と答えた方と比べて、「あまり良く噛めない」と答えた方では認知症の発症リスクは1.5倍になるとも報告されています。歯の本数が減少し、噛む力が衰えることは、

非常に多いですが、合わない義歯を漫然と使用すると、食べられる物が制限されるようになり、徐々に栄養状態が悪化していきま

噛む力を回復させる手段の一つとして義歯があげられます。義歯は咀嚼能力を維持するだけでなく、嚥下機能の維持、舌と頬粘膜の均衡を保つ働きや顎関節の機能維持にも大きく寄与しています。義歯を入れていないと顎が前方にせせり出し、発音や審美にも悪影響を及ぼします。要介護高齢者で義歯を持っている方は

噛む力が衰えることは、歯が20本以上ある方に比べて、歯がほとんどなく義歯使用の方では認知症の発症リスクが1.9倍も高くなることとされています。また「何でも良く噛める」と答えた方と比べて、「あまり良く噛めない」と答えた方では認知症の発症リスクは1.5倍になるとも報告されています。歯の本数が減少し、噛む力が衰えることは、

非常に多いですが、合わない義歯を漫然と使用すると、食べられる物が制限されるようになり、徐々に栄養状態が悪化していきま

噛む力を回復させる手段の一つとして義歯があげられます。義歯は咀嚼能力を維持するだけでなく、嚥下機能の維持、舌と頬粘膜の均衡を保つ働きや顎関節の機能維持にも大きく寄与しています。義歯を入れていないと顎が前方にせせり出し、発音や審美にも悪影響を及ぼします。要介護高齢者で義歯を持っている方は

噛む力が衰えることは、歯が20本以上ある方に比べて、歯がほとんどなく義歯使用の方では認知症の発症リスクが1.9倍も高くなることとされています。また「何でも良く噛める」と答えた方と比べて、「あまり良く噛めない」と答えた方では認知症の発症リスクは1.5倍になるとも報告されています。歯の本数が減少し、噛む力が衰えることは、

非常に多いですが、合わない義歯を漫然と使用すると、食べられる物が制限されるようになり、徐々に栄養状態が悪化していきま

噛む力を回復させる手段の一つとして義歯があげられます。義歯は咀嚼能力を維持するだけでなく、嚥下機能の維持、舌と頬粘膜の均衡を保つ働きや顎関節の機能維持にも大きく寄与しています。義歯を入れていないと顎が前方にせせり出し、発音や審美にも悪影響を及ぼします。要介護高齢者で義歯を持っている方は

噛む力が衰えることは、歯が20本以上ある方に比べて、歯がほとんどなく義歯使用の方では認知症の発症リスクが1.9倍も高くなることとされています。また「何でも良く噛める」と答えた方と比べて、「あまり良く噛めない」と答えた方では認知症の発症リスクは1.5倍になるとも報告されています。歯の本数が減少し、噛む力が衰えることは、

非常に多いですが、合わない義歯を漫然と使用すると、食べられる物が制限されるようになり、徐々に栄養状態が悪化していきま

による死亡は男女とも低く、脳血管疾患と呼吸器疾患については男性でのみ低いという結果に。外因による死亡との関連については、5年以内の死

因による死亡だった。解析の結果、緑茶を1日1杯以上飲む群を基準として比較した場合、1日5杯以上の群の全死亡リスクがみられた理由については、緑茶に含まれる血圧

杯未満飲む群を基準として比較した場合、1日5杯以上の群の全死亡リスクがみられた理由については、緑茶に含まれる血圧

杯未満飲む群を基準として比較した場合、1日5杯以上の群の全死亡リスクがみられた理由については、緑茶に含まれる血圧

杯未満飲む群を基準として比較した場合、1日5杯以上の群の全死亡リスクがみられた理由については、緑茶に含まれる血圧

男女合わせた平均寿命が上位の国

84歳	日本	スリ Lanka、オーストラリア、イタリア、サンパウロ、シンガポール、スイス
83歳	アイスランド、スウェーデン、オーストリア、フィンランド、韓国、日本	アイスランド、スウェーデン、オーストリア、フィンランド、韓国、日本
82歳	アイスランド、スウェーデン、オーストリア、フィンランド、韓国、日本	アイスランド、スウェーデン、オーストリア、フィンランド、韓国、日本

※WHO2015年版「世界保健統計」より

全日病

(社)全日本病院協会 (東京都千代田区)と (社)日本医療社会福祉協会(同新宿区)は7月8日、9日に、平成27年度第1回病院医療ソーシャルワーカー研修会を全日本病院協会で開催する。

医療ソーシャルワーカーの機能・役割、マーケティングの視点や連携技術についての講習があるほか、多職種連携ワークショップが行われる。対象は、医療機関などに所属している経験年数が概ね3年以上のソーシャルワーカー。時間は8日13時〜19時15分までは同クリニックまで。

医療法人社団明善会 田橋榎本クリニック(東京都千代田区)は27日、講演会「地域包括ケアの充実を目指して」を同クリニックで開催する。同法人の榎本稔理事長が登壇する。時間は13時30分〜15時まで。先着50名まで、参加費は無料。申し込みは同クリニックまで。

医療法人社団明善会 田橋榎本クリニック(東京都千代田区)は27日、講演会「地域包括ケアの充実を目指して」を同クリニックで開催する。同法人の榎本稔理事長が登壇する。時間は13時30分〜15時まで。先着50名まで、参加費は無料。申し込みは同クリニックまで。

医療